

No. 306

全 仏

3/60



布哇別院正法寺

曹洞宗のハワイ別院である正法寺は、大正2年2月24日に開創された。ホノルル空港より車で15分、隣接には日本国総領事館がある。なお、ハワイ全島には曹洞宗の寺院が十ヶ寺あり、日曜学校、婦人会、仏教青年会等を中心に、各種布教活動を計っている。
(写真提供・曹洞宗宗務庁)

全日本仏教会

全仏理事会・評議員会開く



◇…京都グランドホテルで開かれた理事会・評議員会…◇

合わせて10議案を審議

全日本仏教会では、一月二十九日午後一時から京都グランドホテルにおいて、新年度定例の理事会・評議員会を開催した。理事会・評議員会の両会共通議案・報告事項については合同で進行し、事業計画案、予算案、本会の改革を目的とする委員会設置などについて慎重に審議された。

評議員会は、議長に江連俊則師、議事録署名委員に細川祐傑、持田貫宣の両師を選出して上程された議案の審議に入った。

議案第一号「昭和六十年年度事業計画（案）について意見を求める件」
質疑応答の後、原案賛成の意見が表明された。

議案第二号「昭和六十年年度歳入歳出予算（案）について意見を求める件」
原案賛成の意見が表明された。

議案第三号「理事異動の承認をを求める件」
事務局原案が承認された。

議案第四号「本会の目的、事業、構成等を改革するための委員会設置について意見を求める件」
種々の意見が出された後、原案賛成の意見が表明された。

理事会は、阿部慶昭・理事長を議長に、高藤法雄、塩入亮達の両師を議事録署名委員に選んで審議に入った。

議案第一号「昭和六十年年度事業計画（案）の承認を求める件」
事務局案の説明をうけ、質疑応答の後、原案通り議決する。

議案第二号「昭和六十年年度歳入歳出予算（案）の承認を求める件」
事務局案の説明をうけ、原案通り議決する。

議案第三号「常務理事異動の承認をを求める件」
事務局案の説明をうけ、原案通り議決する。

議案第四号「事務総局人事異動の承認をを求める件」
事務局案の説明をうけ、原案通り議決する。

議案第五号「本会の目的、事業、構成等を改革するための委員会設置の承認をを求める件」
事務局案の説明をうけ、種々の意見が出された後、人事、運営等詳細については理事長に一任するという事で、原案通り議決した。

議案第六号「加盟団体負担金の減免申請受理について承認を求める件」
事務局の説明をうけ、委員会を設置して解決をはかることになった。

なお、評議員会・理事会に共通する報告事項として、(1)「ハワイ日本人官約移民百年祭と日米仏教徒交流大会」について、(2)事務総局各部報告、(3)ルンビニ

復興日本仏教徒委員会実行委員会報告、担当
(4)同和委員会報告、(5)税務委員会報告、
局、部長から行われ、会議は終了した。

事業計画、予算案を承認

昭和六十年事業計画ならびに歳入歳出予算は、評議員会・理事会において事務局案が承認された。

事業計画 別掲の通りほぼ前年を踏襲しているが、特に同和の推進、税務等の時局対策に積極的な取り組みを行う。また、本年度は委員会を設置して本会の機構等の検討をはかる。

さらに、ハワイにおける日米仏教徒交流大会を後援する等国際交流を進める一方、全仏大会や仏教文化会議の開催、県仏の組織強化などに力を注ぐ。

歳入歳出予算 前年度より、八百四十五万九千円増の九千二百八十三万七千円の子算。歳出をみると、日本宗教連盟の当番となるため共通事項処弁費、国内仏教徒会議が徳島県で開催されるためその予算、重要案件である同和推進費などが増額となっている。

総務局

基本目標 本会寄付行為第五条の各種事業遂行に必要な措置を講ずる。

- 実施項目①諸官庁および関係諸団体との連絡提携
- ②時局対策
- ③その他必要な事項

組織局

基本目標 本会寄付行為第五条の事業目

(6)事務総局機構検討委員会報告が、担当

的なる仏教運動の実践および育成を主にし、時代に即応した全一仏教運動を強く推進するとともに構成団体の一層の強化と団結を期するため下記の事業を実施する。

- 実施項目①加盟団体との連絡提携の強化
- ②第三十二回全日本仏教徒会議（各種代表者会議）の開催
- ③同和の推進をはかる
- ④未加盟団体の加盟促進
- ⑤ブロック別各県代表者会議の開催
- ⑥その他必要な事項

国際文化局

基本目標 本会寄付行為第五条の事業目的たる世界各国のWFBセンターおよび仏教諸団体との連絡、文化交流を中核として、仏教による国際親善と世界平和の実現を期する。また、仏教運動の総合的企画促進、各種仏教運動の実践育成ならびに広報活動を活発に行うことにより全一仏教運動の促進をはかる。

国際部

- 実施項目①WFB関係
- (イ) 本部で決議された事項

の実施、特にルンビニ復興計画への協力

- (ロ) WFB執行委員会・ユネスコ会議等への出席および代表派遣
- ②国際仏教交流関係
- (イ) 臨時に行われる国際会議または巡拝団等への代表派遣
- (ロ) 訪日仏教徒の歓迎接待
- (ハ) 在日各国公館との連絡接渉
- (ニ) 各国の天災、戦災等に対する救済活動

③その他必要な事項

- 文化部—
- 実施項目①機関誌「全仏」の発行と普及
- ②第十八回日本仏教文化会議の企画および開催
- ③各種教化資料の作成と普及
- ④広報宣伝に関する事項
- ⑤仏教文化財保護の推進
- ⑥その他必要な事項

「ルンビニ復興日本仏教徒委員会」力に推進する。



あいさつする藤井会長

なごやかに 新年懇親会

理事会・評議員会終了後、同じ京都グランドホテルを会場に、新年懇親会が開催された。

午後五時半からの懇親会では、まず木辺宣慈・副会長が三帛依文を唱和、続いて藤井實應・会長、阿部理事長が挨拶を行った。また来賓として出席した奥田幹生・衆議院議員から祝辞がよせられ、小西日静・副会長の発声で乾杯が行われた。約百人の参加者のなごやかな談笑がづくなかで、竹中徳成師（北海道仏教連盟）、金田義幸師（徳島県仏教会）らが挨拶、おわりに鱒淵正浩師（浄土宗）により万才三唱があつて閉会となった。

昭和60年3月1日

アフリカ難民救済の

義援金を安倍外相へ

十宗派協
力の結晶

理事長が手渡す



(上)は安倍外務大臣へ手渡す阿
部理事長
(下)はトラックへ毛布の積み出
し



官民一体で進められているアフリカ難民への救済運動は、飢餓と寒波に苦しむ多くの人々の痛々しい状況を伝えるニュースや写真等による現場報告とあいまって大変な盛り上がりを見せた。

本会でも昨年十二月、十宗派に向け一
月締切をもって救済協力の要請を行っ
た。全国の多くの寺院から送られてきた

毛布は大変な量となり、それらすべてを七台のトラックで自民党本部へ届けた。また、義援金一覧は左記の如くであるが、去る一月二十二日には、義援金の一部を外務省大臣室にて阿部理事長から安倍外務大臣へ直接手渡した。

各宗派からの真摯なる菩薩道の実践は、本会にとって心暖まる春一番となった。

御協力下さいました皆様に、心よりお礼を申し上げます。

アフリカ難民義援金一覧(※現在)

宗 派	義 援 金
曹洞宗	1,000,000円
浄土真宗本願寺派	1,000,000円
真宗大谷派	1,000,000円
浄土宗	1,000,000円
日蓮宗	1,000,000円
高野山真言宗	1,500,000円
臨済宗妙心寺派花園会本部	112,300円
天台宗	1,000,000円
真言宗智山派	4,165,346円
真言宗豊山派	1,500,000円
合 計	13,277,646円

宗教法人セミナー

全仏主催で開催

鳩山参議院議員を迎えて

税制問題に関連して企画された「宗教法人セミナー」の第二回が、去る二月八日、全仏主催、東京都仏教連合会(岩崎宗秀・理事長)の後援により東京グラン
ドホテルにおいて午後一時から開催され



講演される鳩山参議院議員

今回は特に、鳩山威一郎・参議院議員を迎えて、「六十年の寺院の税金とその展望」という講演を願った。次いで長谷川正浩・全仏顧問弁護士による「税務問題の対応の仕方」、高木正博・山一証券部長による「税務面からみた資産運用」の話があり、午後五時まで約二百名が熱心に聞き入った。今回のセミナーには内容的な要望が東京都仏の方から出され、それにそって鳩山議員の講演が組み込まれた。注目されている公益法人の預金利子への課税は来年度は取り下げとなったが、向後は課税対象になる可能性が強いとの見通しが披瀝された。

同セミナーは引き続き三月四日に大阪で、翌五日には徳島、十一日には岩手、二十七日には埼玉で各々行われ、今年度の全日程を終了する予定である。

天台教学は大乗仏教であり、『法華經』が中心の經典であり、思想としては法華一乘である。

仏教は、人生について、また人としてどのような生き方をすればよいかなどの指針を示し、人としての意義、人としての在り方を説いているのであり、また信ずる者の集団により浄仏国土が建設されることを願った教である。

したがって仏教は、人は尊重しなければならぬという基本的人権を最も重視した教理であるといえる。

天台大師の『摩訶止観』

に、人の一念の心には十界が互具互有さ

れていることが説かれてい

る。十界とは、

仏・菩薩・縁

覚・聲聞・天・人・修羅・畜生・餓鬼・

地獄であり、これらの心が人の一念心のなかに具しているという。即ち、仏界にも地獄が存在し、地獄界にも仏界が存在することになり、仏に性悪があ

って如来性悪説が説かれていた。

そこでは、地獄界の心を有する人が善いことをすれば、やがては仏心となることができるが、悪いことをすればそのまま地獄にとどまることになる。仏は、性として地獄の心を具している

が、悪いことをしないから地獄には墮ちないのである。

だから仏も我々人間も同一心の中に存在することになる。仏の心をもって世の中すべてのことに当るようにと説かれていたのである。仏の存在を確認し、地獄の人という人間を否定し、普遍的人間観を性善としてとらえたのである。

伝教大師は、天台教学と法相教学について論争された中で、天台の大乗仏教を力説され、人は誰でも開悟解脱で

同和推進のために

仏教教義における人間の尊厳とは

北角 圓 澄 (全仏同和委員 天台宗)

ざる素質をもっているという人間の尊厳を性善としてとらえ、すべての人は生れながらにして平等であり、人は仏に成り得るとされ、ここに於て「森羅万象悉有仏性」の本質を説き明かされたのである。

昭和二十三年に国連において採択された世界人権宣言の文中に、「すべての人間が生まれながらにして自由であり尊厳と権利とについて平等であり、いかなる差別もなしに法の平等な保護

を受け権利を有することは、普遍の原理である。」とあるのは、前述したように仏教教理と全く同一の思想であり、仏教思想の実践を力説された天台大師、伝教大師の心そのものであり、普遍的なことであるといえよう。我々仏教徒はこの認識に立脚して、犯すことのできない人権を尊重することは当然のことであるが、総ての人が一人ひとりの人権を尊重するよう指導することが肝要であり、ひいてはそれは我々仏教徒に課せられた責務でさえ

あると信ずるものである。

ところで、同和对策事業特別措置法が昭和四十四年に時限立法で制定され、三年間の延長の後に、地域改善対策特別措置法が五年間の時限立法として制定されたが、昭和六十二年三月にはその効力を失う。

同和地域の環境整備については、改善実施されつつあってその成果は実りつつあるが、まだ完全な効果はあがっていない。

そこで基本的人権を守るため、地域改善特別措置法が失効した直後に、仮称「部落解放基本法」が制定されることを望むものである。現在日本には、十一の基本法があり、一般によく知られているのに「教育基本法」、「農業基本法」があり、何れも国民として重要なことばかりである。人権問題も憲法に保証されているにもかかわらず守られておらず、国民的課題とされながら、悪質な差別事象は跡を絶たない。こうした現状は慚愧に絶えないことであり、なおかつ、教理として人権を尊重しているにも拘らず、僧侶自身が人間の尊厳を無視し差別の温床につかっていたことは、深く反省し謝罪しなければならぬ。

この観点により、一切の差別をしなさい、させない、許さないの誓願を新にし、このことを我々仏教徒の課題と認識し、なお仏の心の宣揚により、奥深く入りこんでいる心理的差別意識を払拭させていかなければならない。

浄仏国土として、日本中の人が、差別のない人間の尊厳を認め合う住みよい国にするよう努力していけば、仏教の教理が生かされることになる。我々も、この基本法制定のための運動に積極的に参加し、仏教徒として態度を明瞭にすべきではなからうか。仏教徒として、大衆の心に仏性の存在を強く求め、新法の制定を願うものである。

第二回全仏囲碁大会

Aクラス優勝 吉河寛明師



(上) 熱戦くりひろげる会場と(下)は
あいさつされる坂田日本棋院理事長

第二回全日本仏教会囲碁大会(米馬規雄・大会実行委員長)は、二月八日、各

宗の僧侶約六十名が参加して、東京市ヶ谷の日本棋院にて開催された。

午前十時から午後五時まで、段級に応じ五クラスで熱戦が繰広げられ、次のような成績を納めた。(敬称略)

Aクラス(五段以上)

優勝 吉河寛明(浄土宗)

準優勝 小泉宣啓(日蓮宗)

Bクラス(三、四段)

Dクラス(一級以下)

優勝 安井洋一(真言宗智山派)

準優勝 田沢泰敬(浄土真宗本願寺派)

Eクラス(五級以下)

優勝 今井慶信(浄土真宗本願寺派)

準優勝 保坂光生(曹洞宗)

なお、各クラス優勝者、準優勝者に全

仏から純銀製のカップ並びに楯が坂田栄

男・日本棋院理事長より授与された。

また、十六日午後三時より、東京四谷

の福田家で、坂田理事長とAクラス優勝

者の吉河師との記念対局が行われた。前回の記念対局では、Aクラス優勝者の安川喬師(高野山真言宗)が接戦を勝ち取ったが、今回は坂田理事長が勝利を納め、前回の雪辱を果す結果となった。詳しくは、日本棋院発行の『棋道』五月号に掲載されることになっている。

仏英研のスピーチ・コンテスト

田中孝旺氏が受賞

仏教英語研究会(花山勝友会長)による第六回「英語による仏教研究発表会」が、去る二月八日、東京六本木の国際文化会館で十二名が発表、開催された。

審査の結果「A DESIRELESS LIFE」(妄執なき生)というタイトルで発表した、田中孝旺・四国女子大学助教授(四十一歳)が全日本仏教会杯を受賞、懇親会で矢萩事務総長よりカップを授与された。なお、来年も二月、同じ会場にて開催される予定である。



全仏杯を受ける田中氏

仏教文化財の保護

自民党へ要望書

全仏では、仏教文化財の保護を積極的に進めるため、去る十二月、左記のような要望書を、阿部慶昭・全日本仏教会理事長名で、自由民主党文教部会、文教制度調査会、文教局へ提出した。

国宝、重要文化財の保護対策の充実に
ついての要望書

国宝、重要文化財は、我が国の歴史・文化の正しい理解のために欠くことのできない貴重な文化遺産であり、永く子孫に伝えていかなくてはなりません。

私ども所有者は、その自覚のもとに保存管理に日夜苦心を重ねておりますが、窮迫した財政状態等により保存に必要な措置を講ずることが困難となっており、このままでは文化財保護に問題を生ずるおそれがあります。

ついては、国においても文化財の保存管理事業の充実をめざし、次のような各項目について格別の財政措置を講ぜられるよう切に要望致します。

記

一、国宝、重要文化財の修理・管理・防災

二、伝統的建造物群の整備

三、文化財保存施設の整備

四、伝統技術の保存・振興

仏教儀礼を

再興しよう

教団仏教、寺院仏教は儀礼と密着してなりたっている、と誰でも思っている。しかし、それはもう一度洗いなおしてみる必要がある。

住職メモ帳

まず、新興宗教は儀礼的でないかという点、旧仏教よりはるかに儀礼的要素はつよい。ただ新しい人々によって新しい儀礼が作られているから旧仏教の伝統儀礼からは異質にみえるだけである。旧仏教で儀礼という点とまた複雑な心理的うけとめがおこる。儀礼というとき、一つは葬祭・祈禱・カリスマ・民俗といった儀礼的要求としてみる立場である。ここでは、正統仏教ではないというコンプレックスと、現実への迎合とがないまぜになっている。

二つ目には本来の仏教の儀礼やカタチで、修道儀礼とでもいいうべきものである。しかし、これも信心や内面性や教学の学習と一体化している場では活きていないが、末端の寺院などで、葬祭に埋没し、聞法活動も消滅しているところでは、教養としての仏教と儀礼が分離している。

第三に教養主義として仏教を学んでいる人々——たとえばカルチャーセンターなどに象徴される人々——にとっては儀礼は何かしら、うとましく映っているようである。

最近のマスコミでとりあげられる宗教の問題に、一つはファンダメンタリズムと云って聖書の字句を象徴的神話としてではなく、字句通り事実として理解しようというアメリカの傾向がある。また、抑圧された人々の社会的解放運動として聖書を読む「解放の神学」が中南米でおこっている。また、ドイツナチズムの抬頭の前提に、近代教養主義宗教がもつ脆さを指摘する論文がある。

以上のような現代社会の中で、二十世紀の仏教を考えると、民俗仰向の儀礼、儀礼アレルギーの教養主義、教学ぬきの修道儀礼の三極に分裂している我々の教団や寺院の場で、真底たましいをあずけられる宗教的な場としての儀礼を復興することが急務であろう。

(文化専門委員・中野東禅)

驚異のグアバ茶健康法

(糖尿病、高血圧、低血圧、リウマチ、神経痛)

こんな病状の方でもグアバ茶で治る!

の効果は驚異的である。一方、慢性重度の糖尿病でインスリンを打ち続けた患者がグアバ茶で治り、インスリン注射が不要になった例は枚挙に暇がない。グアバ茶で糖尿病は治る。

お問い合わせ

東洋医学研究所
名和クリニック 院長 名和 和成
東日本事業部
東京都新宿区西五軒町十四番地
TEL (03) 二三五一五五二一

●糖尿病・糖尿病にはインスリン依存型とインスリン非依存型があり、前者は若年型小児糖尿病で膵臓からインスリンが出なくなる為に起き、このタイプの糖尿病は生涯インスリンを打ち続ける必要がある、一生涯治ることはないといわれている。しかし、この様な真正糖尿病でもグアバ茶で治る。私の所に来る小児糖尿病患者はグアバ茶で治療している。

●高血圧、低血圧・自然物であるグアバ茶は高血圧、低血圧と云う相反する疾病を同時に治癒する。グアバ茶の顕著な特徴は代謝作用と共に利尿作用の促進である。利尿によって塩分をコントロールし、その結果血圧が安定する。グアバ茶は高血圧、低血圧と云う表面に出る問題のみならず、血液中の糖、脂肪、コレステロールを代謝し、血管を強化する。血圧はグアバ茶で百分安定する。

て神経痛、リウマチが治癒した例も非常に多い。グアバ茶は人間の細胞(二百兆個)を活性化させる作用が強く、重度の神経痛、リウマチがグアバ茶で治癒し、その効果は驚異的である。

西日本事業部
広島市東区矢賀新町四一―二二三三
TEL (082) 二八五―五〇七〇
特別価格
三g×四〇パック 二二五〇円
三g×八〇パック 四〇〇〇円

哀 悼

秦 慧玉師 (全仏元会長)

一月二日、八十八歳で遷化。駒沢大学
教授等を歴任後、大本山永平寺第七十六
世貫首、曹洞宗管長につかれた。昭和五
十五年一月から二年間、全仏会長にも就
任された。

巖谷勝雄師 (全仏評議員)

一月四日、七十歳で遷化。浄土宗祐天
寺住職、財団法人国際仏教興隆協合理事

長。インド・ブツガヤに「印度山日本
寺」、「国際仏教会館」等を建設した。

藤井日達師

一月九日、九十九歳で遷化。日本山妙
法寺大僧伽山主。

古市義秀師

二月十五日、八十八歳で遷化。天台真
盛宗管長、総本山西教寺第四十世貫首。

〔局内人事〕

事務次長 川井匡俊 12・31 退任
事務次長 野口善雄 1・1 新任



花まつりのポスター

どしどしご利用下さい

花まつりの行事は年々盛大に行わ
れています。さらに全国的に浸透
せしめるために、全日本仏教会では
写真のように統一したポスターを作

◎定 価 一枚百円 (送料実費)

◎申込先 東京都港区芝公園四一七

四 (千一〇五) 全日本仏教会文化

部 花まつりポスター係

◎サイズ 74×52

成し、広くご利用
いただけるよう頒
布しております。
明るい春の野に静
かに立って天と地
をさすお釈迦さま
の姿は、見る人の
心に安らぎを与え
ることと思います。
左記要領で頒布
いたします。各県
仏、郡市仏、各寺
院、幼稚園、保育
園などで広くご利用
下さい。

日米仏教徒交流大会

ハワイ移民百年祭に

今年には日本人が官約移民としてハワイ
に渡りはじめてからちょうど百年になり、
これを記念してハワイ仏教連盟では「ハ
ワイ日本人官約移民百年祭と日米仏教徒
交流大会」を企画主催します。

パンチボールにての大法要、百年祭式
典、日米仏教徒交流大会等の特別記念行
事が行われます。

本会ではこの催しを後援することにな
りましたが、詳しくは次号にてお知らせ
します。

事務局録事

▽一月△

八日 包管研打ち合わせ会

秦慧玉師密葬参列

九日 局内会議

十一日 税務委員会

十二日 埼玉県佛新年会出席

十七日 包管研

十八日 ルンビニー総務部会

二十一日 アフリカ難民毛布運搬

二十二日 安倍外務大臣と会見

自民党大会出席

宗教法人審議会

囲碁大会実行委員会

二十四日 法律相談室

二十五日 同和委員会

全日仏婦修正会出席

▽二月△

二十六日 日宗連理事会
二十九日 理事会・評議員会
新年懇親会

五日 ルンビニー部会長副部会長会
議

六日 局内会議

八日 第二回全日本仏教会囲碁大会

宗教法人セミナー (東京)

十四日 巖谷勝雄師本葬参列

法律相談室

十六日 仏教英語研究会発表会出席

十九日 第九回同和委員会

二十一日 スリランカ大使来局

二十二日 第四回組織専門委員会

二十七日 二十八日 四国ブロック会議

二十八日 法律相談室

寺院用具

浅草通り五鳳会加盟店

株式会社 決田商店

東京都台東区寿2-10-9 (地下鉄田原町駅前)

電話 代表 (841) 4965